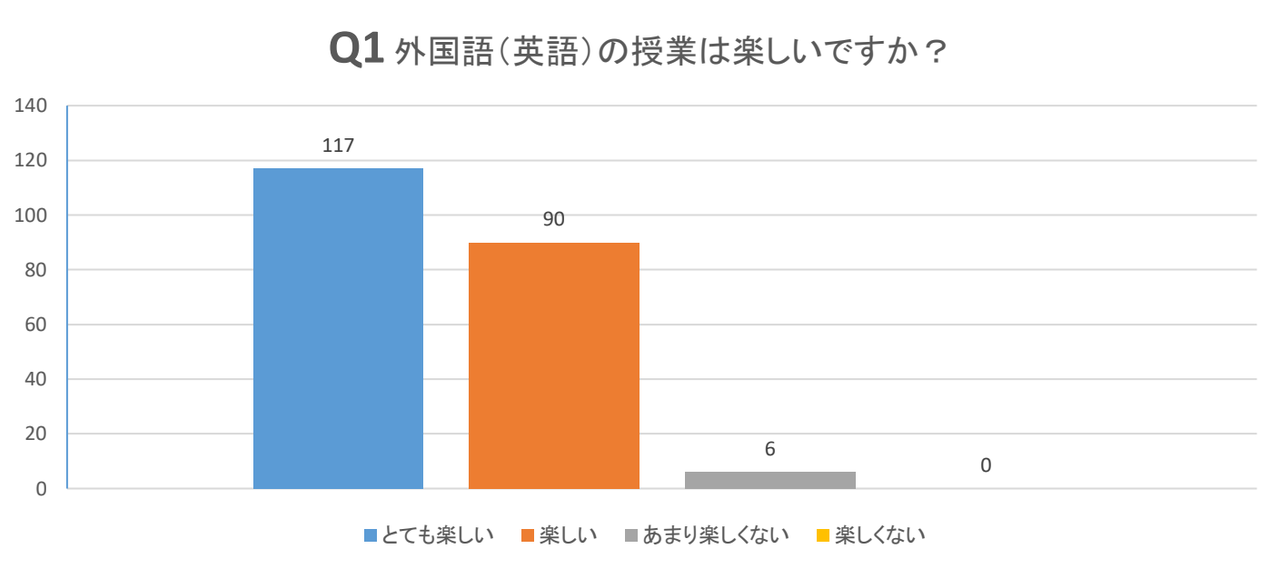
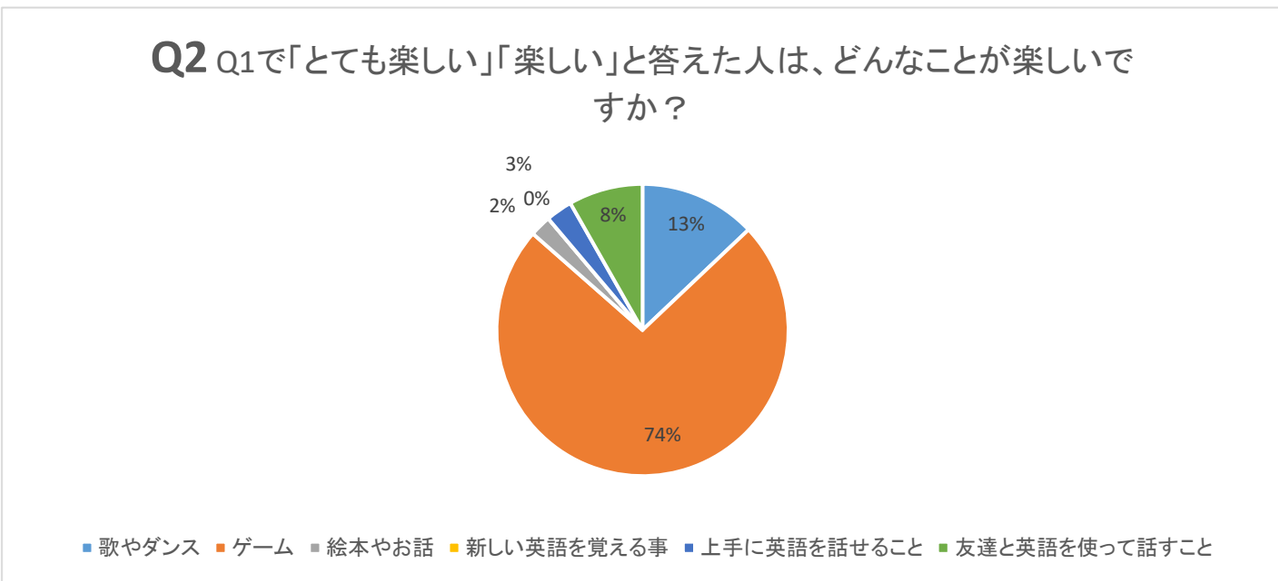
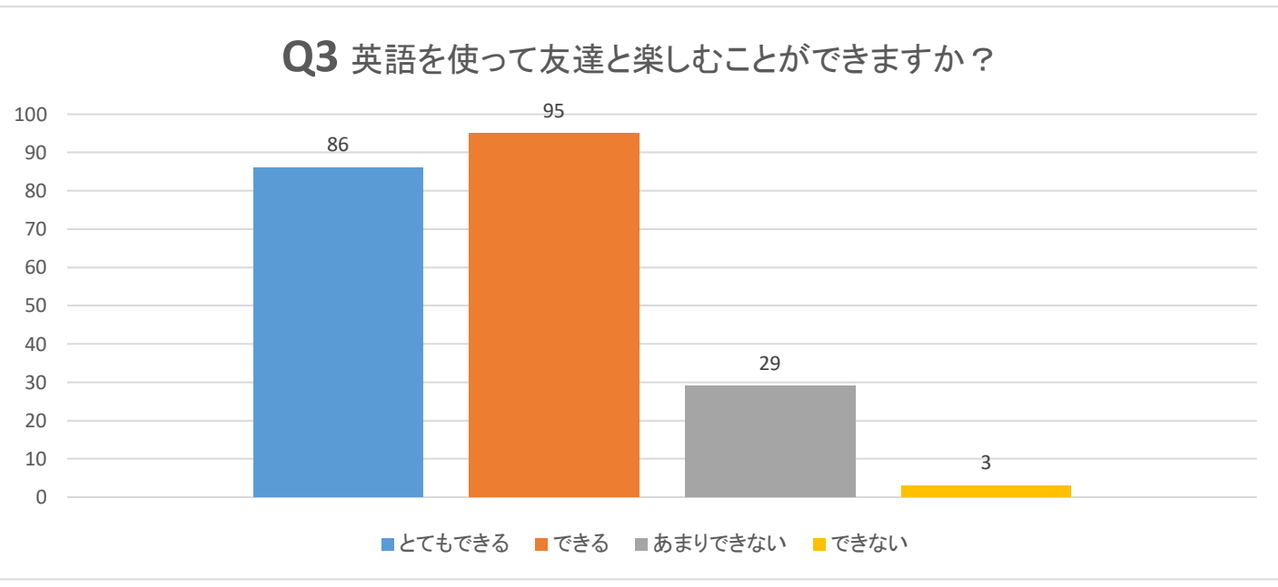
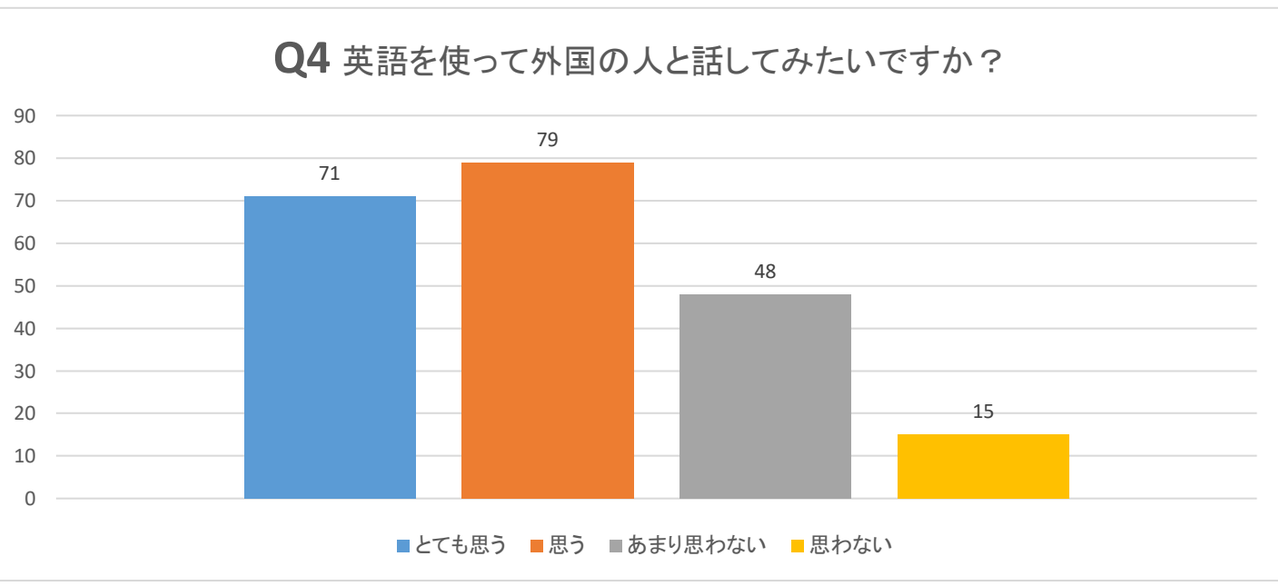
外国語（英語）の授業に関する児童用アンケート調査結果









【外国語（英語）アンケートの考察】
・外国語（英語）の授業を楽しみながら意欲的に取り組んでいる児童が大変多い。高学年では、読んだり書いたりする活動が出てくるので苦手意識を持たせないように、楽しく取り組めるように工夫していきたい。
・活動の中では、ゲームを楽しいと感じている児童が多い。ゲーム的な要素を生かしたコミュニケーションを工夫していきたい。
・約85%の児童が英語を使ってコミュニケーションを楽しむことができている。約15%の苦手意識を持った児童に対しては、日常的にクラスルームイングリッシュを習慣づけることで、苦手意識を払拭していきたい。
・約70%の児童は外国の人と話してみたいと思っている。ALTの効果的な活用を図り、英語を使って話すことへの意欲をさらに高めていきたい。

【保護者・学校関係者様からのご意見】
・習った英単語を使ったゲームなどをして楽しんでいるようだ。
・英語の授業をもっと見てみたい。
・中学校での学習につなげてほしい。